

9月13日 裡道（裡道児童館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 町役場の建替えについて、役場の1階にスーパーやコンビニなどを入れてほしい。それにより家賃収入で歳入の確保や買い物の利便性向上が期待できるのではないかと。また、現庁舎のように吹き抜けが多いと、床面積が小さくなるため、効率的ではない。
⇒ スーパーやコンビニなどのテナントについても今後検討していきます。現庁舎は吹き抜けが多いことにより、耐震性能に影響が出ています。新庁舎では、その点も意識して設計をしていきます。
- CO2削減の取組みとして徒歩や自転車での買い物が推奨されているが、高齢者にとっては、負担が大きく駅前や裡道地区の近くにスーパーの誘致をしてほしい。
⇒ スーパーの移動販売をしていただけるよう事業者と交渉中です。また、近くのクリエイトにも品揃え拡充の依頼を進めていこうと思います。
- 国道1号線の店が少なくなっており、もっと活性化させるために何か案はないのか。
⇒ 令和8年度には空き家対策を強力に行う方向です。住宅だけでなく店舗向けのリフォームも含めて支援策を検討しています。
- 大磯の中学校の魅力発信について、昔からの教育方針などをより発信できれば入学希望者が増えるのではないかと。
⇒ ホームページや広報を通じて、町の教育について新しい取組みだけでなく、継続している取組みなどの情報発信も強化していきます。また、わかりやすく発信するため、ホームページや広報の改善も行っています。
- 役場内で大磯町作業所等連絡会の販売に加えて、農家直送の野菜など、販売品の幅が広がるとよいのではないかと。
⇒ 今後はキッチンカーの出店機会を増やし、新庁舎ではデッキを整備し海を眺めながら飲食ができる空間づくりも検討しています。

- 高齢者の買い物支援について、町ではどのような政策を考えているのか。
また、免許返納者に対してのサービスもあれば教えてもらいたい。
- ⇒ 買い物支援については、スーパーの移動販売を考えています。免許返納者を対象にした支援策も検討しているところです。

以上